

「国際セミナー：太平洋島嶼国におけるエネルギー安全保障」
～再生可能エネルギー利用の島嶼地域向けの最適化への日本の貢献～

2015年6月18日(木) 10:00～15:30

会場： JICA 市ヶ谷ビル 国際会議場

参加： 無料(定員 100 名、事前申し込み制)

※日・英同時通訳付

再生可能エネルギーの普及・促進はエネルギー安全保障のみならず、気候変動対策、低炭素社会の実現、エネルギーアクセスの向上などの観点からますます重要となってきました。

こうした経緯から、日本は、国際再生可能エネルギー機関（IRENA）等とも連携しつつ、世界の再生可能エネルギーの普及・促進に向けた外交的取組を強化してきました。

2015年、日本はIRENA総会の議長を務めており、また、5月に第7回太平洋・島サミットを開催したことを踏まえ、今般、太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの導入促進に向けた国際セミナーを開催することとなりました。

本セミナーには、IRENAやSPC（太平洋諸国共同体）から専門家を招へいし、太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの現状と課題を共有いただきます。また、我が国の政府機関、研究所、民間企業や在京大使館からも実務者・専門家を招き、日本の協力の可能性について議論する予定です。

【プログラム（案）】

10:00-10:20 開会

10:30-11:30 セッション1：太平洋島嶼国のエネルギー情勢（現状と課題）

- ①「太平洋島嶼国におけるエネルギー情勢の概要」（10分）
（サウトウランガ SPC（太平洋共同体）経済開発部・エネルギー効率アドバイザー）
- ②「太平洋島嶼国における再エネ導入の潜在性と課題」（10分）
（ウアレシ IRENA（国際再生可能エネルギー機関）太平洋コーディネーター）
- ③「島嶼国の現状と日本からの協力への期待」（10～20分）
（JICA 研修参加者（tbc））

11:30-12:30 ランチ・レセプション（立食形式）

13:00-14:00 セッション2：日本の貢献の可能性（技術協力、レジリエンス、多様な環境への対応）

- ①「島嶼国におけるエネルギー安全保障と再生可能・分散型エネルギーシステムの重要性」（10分）
（山口 日本エネルギー経済研究所新エネルギー国際協力支援ユニット研究理事）
- ②「大洋州島嶼国における JICA のエネルギー協力：“ハイブリッドアイランド構想”」（10分）
（松永 JICA 産業開発・公共政策部、資源エネルギーグループ 第1チーム課長）
- ③「日本のレジリエントな技術（仙台市マイクログリッド実証事業、日-ハワイスマートグリッドプロジェクト）」
（高田 NEDO スマートコミュニティ部主査）
- ④「太平洋島嶼国における日米エネルギー協力」（10分）
（ミラー米国外務省エネルギー首席担当官・エネルギー省日本事務所代表）
- ⑤「沖縄で培った再生可能エネルギー導入技術」（10分）
（安里（株）沖縄エネテック 常務取締役）

14:00-15:20 セッション3：パネルディスカッション（日本の協力の展開に向けた方向性と課題）

15:20-15:30 全体総括・閉会

■参加方法

2015年6月12日(金)までに、返信用紙にご記入の上、FAX
あるいは Email にてお申し込みください。

■問い合わせ先

外務省経済局経済安全保障課

TEL: 03-5501-8339 / FAX: 03-5501-8337

Email: mofa-energyv-seminar@mofa.go.jp

■アクセス

JICA 市ヶ谷ビル2階 国際会議場

<http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map.html>

Tel: 03-3269-2911

JR 中央線・総武線「市ヶ谷」徒歩 10分

東京メトロ有楽町線・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」A1 番／4 番出口

徒歩 10分

東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」6 番出口 徒歩 8分